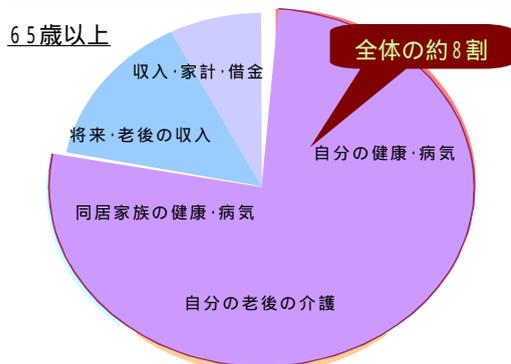


# 坂口臨時議員提出資料

平成 1 6 年 4 月 2 7 日

# 平成17年度 厚生労働省の科学技術推進の基本的考え方

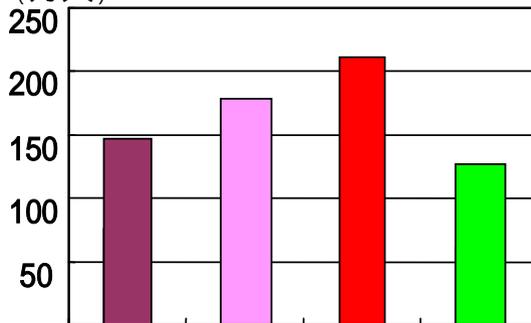
上位5位までの悩みやストレスの原因の割合



厚生労働省「国民生活基礎調査」平成13年

悩みやストレスの原因(65歳以上)  
第3位まで**健康・介護問題!**

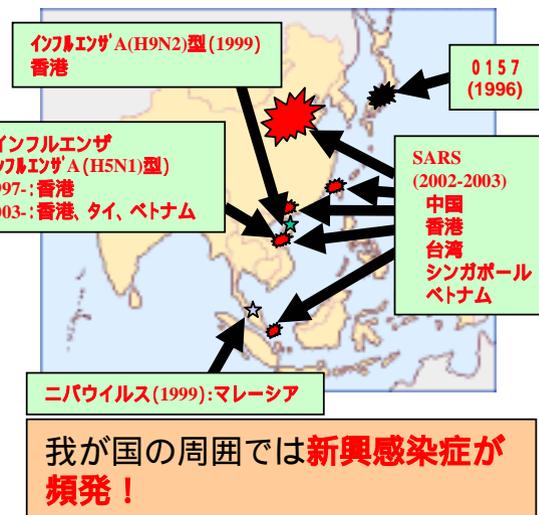
(万人) 主な生活習慣病の患者数



脳卒中 心臓病 糖尿病 がん

**糖尿病予備軍は1600万人!**

アジアの新興感染症(1996 - 2004)



**安心・安全で質の高い健康生活を実現する  
先端科学技術の実用化に向けた視点**

健康安心の推進

健康安全の確保

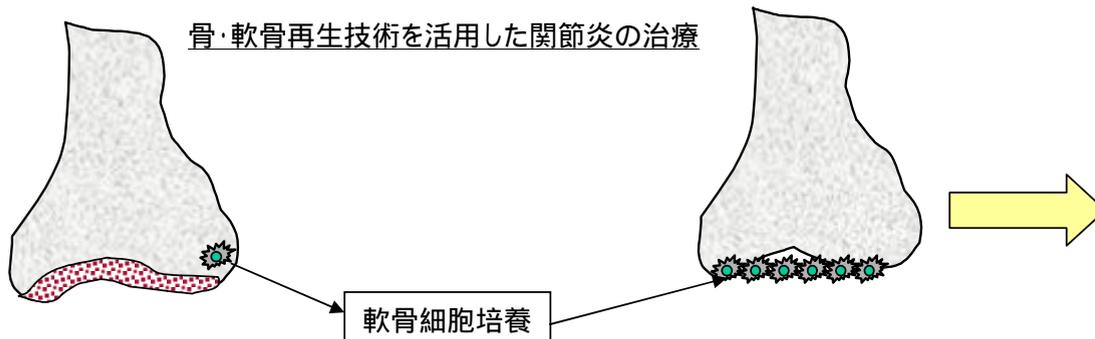
先端医療の実現

# 〔安心・安全で質の高い健康生活を実現する先端科学技術の重点事項〕

## 1. 健康安心の推進

### 国民一人一人の健康問題・介護問題への対応

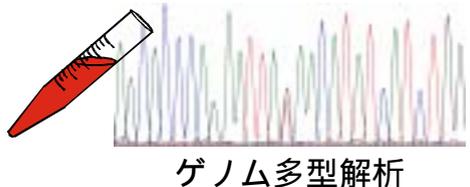
#### 介護予防



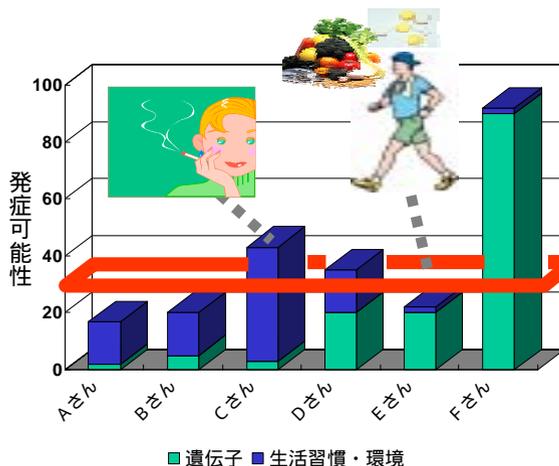
寝たきり状態の予防へ

#### 生活習慣病等の疾病予防

ゲノム科学技術を活用した発症予測



環境要因等の分析による発症予測



生活習慣指導

重点的検診プログラム

化学予防 など

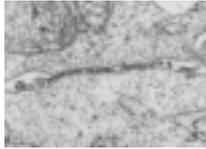
発症予防へ

## 2. 健康安全の確保

### 事前・迅速対応を可能にする技術の研究開発

#### 感染症対策

新興感染症・人獣共通感染症への迅速な対応



West Nile Virus

・ウイルス  
・細菌 など

未知の病原体に対する、より迅速な

・検出法開発  
・ワクチン開発 など



感染症対策へ

#### 医療安全対策

情報技術を活用した医療安全対策



・輸液ポンプ設定間違い

・モニター心電図異常

検査情報

薬剤情報

インテリジェント  
ナースコール  
(情報ステーション)



携帯情報端末を通じた  
・機器の常時監視  
・処方と実際の処置の照合  
・検査・薬剤情報の確認



## 3. 先端医療の実現

### 先端科学技術の医療現場への導入推進 ~ ScienceからPracticeへ ~

先端科学技術の成果



ゲノム科学  
再生医療  
ナノテクノロジー  
など

実用化

体制整備

研究重点化

1, 2次予防・診断・治療・創薬へ



疾病予防の向上  
早期診断  
治療法の最適化  
新医薬品開発  
など

行政施策とリンクし  
全国に均てん

厚生労働省のコミットメント